

かかしのまちの ミニ・マガジン

月刊 Monthly Local Magazine : Kaminoyama

かかしのまち

第256号 2022年8月



「上山城」からのたより 夏 第157便
上山城
連載【踊り山車】宝暦五年上十日町の山車
小松正明
わが町再見『城廻り』シリーズ『本丸破却』
鎌上宏
連載◆竹のようにしなやかに(6)
大武芳子
連載エッセイ⑩ もったいない
橘千枝

◆連載◆ ふるさとへの便り 第63回
武田幹雄
ノスタルジックな函館旅行(上)
岩瀬義一
連載〈回想記〉 忠川湖での恐怖体験
桜井和敏
連載エッセイ かんごし通信(33)
えもたくみ
資料室 上山に残る古文書 ②
上村昶

「表紙のことば」竹内敏夫：21頁

読者プレゼント・当選発表(丸松物産(株)様提供)：23頁

「上山城」からのたより 初夏・第157号



電子観望の様子

上山城から蔵王連峰を望む眺望を
生かした天体観望会を構想しています。
筆者は学生時代から約40年間の中斷
を経て、最近天体観望を再開しまし
たが、ちょうどそのタイムラグに呼応す
るように天体観望が大きく変わらな
いように天体望遠鏡を直接目で
見る眼視観望が一般的でした。月面、
木星の縞模や土星の環など明るい対
象は見栄えがしますが、筆者が好きな

上山城からアンドロメダ銀河を見るーデジタル時代の天体観望ー

(公財)上山城郷土資料館 常務理事 平吹義浩

銀河やカラフルな星雲はシミのよう
にかすかに見える程度で、しかも色が
着きません。白黒の世界です。もっぱ
ら米国のパロマ天文台などの大望遠
鏡で撮影した写真集を見て、自分の望
遠鏡では天体の存在を確認する程度
で満足していました。またフィルムカ
メラでの写真撮影はトップクラスの
アマチュアが撮影した画像といえど
も、昨今のデジタルカメラで撮影した
ものと比べ貧相な画像ではありませ
んでした。しかも画像が見られるの
はフィルムを現像した後です。
現在はデジタル全盛時代です。カメ
ラはフィルムからデジタルセンサー
に代わり、撮影直後にその場でパソ
コンによる画像処理を行うことができ
ます。アマチュアの小さな望遠鏡でも

驚くほどカラフルで鮮明な画像をパ
ソコン上で見ることが出来ます。この
「電子観望」という手法を用いた観望
会を上山城で開催し、蔵王連峰から昇
ってくる星々の間に散在する銀河や
赤い光を放つ散開星雲を見る機会を
提供できればと考えています。



アンドロメダ銀河

【常設展示室から】抽選で景品が当たるクイズ上山城探検を毎月実施中。クイズを解きつつ、ご見学をお楽しみください。

内科・循環器内科・人工透析内科
医療法人 長清会

長岡医院

院長 櫻井清陽 理事長 長岡由女
医師 長岡迪生
診療時間/平日9:00-13:00 14:30-17:30
休診日/日曜日・祝日・木曜日
上山市沢丁9番13号 TEL.672-0308

泌尿器科・皮膚科

山口クリニック

院長 山口寿功
診療時間: 平日9:00-12:30 14:30-18:00
水曜・土曜: 9:00-12:30
休診日: 日曜・祝日・水曜午後・土曜午後
上山市四ツ谷 1-6-35 TEL677-0050

原田眼科医院

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	●	●
14:00~17:30	●	●	●	●	●	●	●	●

木曜・土曜 12時まで / 休診日: 日曜・祝日
上山市十日町 9-2
023-672-0008

永田歯科医院 Nagata Dental Clinic

診療時間 AM 9:00 ~ PM 1:00
PM 2:00 ~ PM 6:00
休診日 日曜・祝日・木曜
上山市元城内 3-62
672-0215

8月 湯が湧き、夢が湧き、人も湧く
ワクワク温泉城下町
かみのやま

かかし出品募集中!

「かみのやま温泉かかし展示9days」に
かかしを作って出品しませんか?
出品申込書に必要事項をご記入の上、
8月10日(水)まで観光物産協会へ
お申込みください。
詳しくはホームページをご覧ください。
★かかし展示9days
9月10日(土)~9月18日(日)
市民公園にて開催予定



(一社)上山市観光物産協会
023(672)0839
http://kaminoyama-spa.com

愛車に Make-up を…… 钣金・塗装・車検

承ります
東北運輸局長認証工場
創業44年 遠藤ボデー
〒999-3122 上山市仙石1121-1
TEL 023-672-7185 FAX 023-672-7167

メモリアルホーム鶴脛

各宗・総合葬祭
(株)マルシン葬祭社
霊台車(霊柩)・ワゴン・マイクロバス
上山市久保守4005の10
023-672-4242
023-672-4470
E-mail e-taishin@if-n.ne.jp

上山温泉秋祭り『踊り山車』

― 屋台山車の記憶 ―

踊り山車振興会 小松正明

♪驚いた♪驚いた♪驚いたあ
♪宝暦五年上十日町の山車♪

宝暦五年（一七五五年）の山車祭り、上十日町の山車は『伊豆院宣源氏鏡・頼朝江之島参詣』というものでした。一体どういう出し物だったのでしょうか？今年にはNHK大河ドラマ『鎌倉殿の十三人』がヒットして鎌倉に大勢の観光客が訪れているそうです。二七十年前の宝暦時代も人気だったのでしょうか？

江の島（現在の表記）の始まりは『江島縁起』や社伝によると、欽明天皇十三年（五五二年）地震が起こり、二十一日間で江の島ができ、勅命により御窟（おんいわや）に神様を祀ったのが始まりという事です。その後文武天皇四年（七〇〇年）役小角（えんのおづの）という修験者が参籠して修験の霊

場を開きました。さらに弘法、日蓮などの名僧が行を練り、高い神徳を仰いだと伝えられます。そして白鳳元年（六七二年）空海が岩屋本宮を、仁寿三年（八五三年）に慈覚大師が上之宮を創建、時を経て建永元年（一一〇六年）慈覚上人良真が源頼朝に願って下之宮を創建しました。そういえば山寺『立石寺』も貞観二年（八六〇年）慈覚大師の創建でした。立石寺も戦火で焼失したり禅宗に改宗したりしましたが、延文元年（一三五六年）源氏の斯

波兼頼が羽州探題として山形に入部して再建され、天台宗に戻って今日に至っています。さて、『吾妻鏡』によると源頼朝が文覚上人に琵琶湖竹生島の弁財天を江島神社に勧請させたのが江島弁財天の始まりで、頼朝寄進と伝わる鳥居も残ります。養和二年（一一八二年）四月

水の神、幸福・財宝の神、芸道の神として信仰を集めています。『鎌倉殿』と言えばこんなこともありました。今年三月十四日、七日町『白ぎく』で鶯声会という小唄の会がありました。山形舞子の小雪ちゃんが卒業するということで、送別会もかねて踊る会合で踊り山車振興会から畳屋の廣和君と二人でオブザーバー参加させて貰いました。

小菊師匠の三味線で小蝶師匠の舞『初春や』を見せて貰い、小雪ちゃんも、『初春三番叟』、『黒髪』などを踊りました。『黒髪』は天明四年（一七八四年）江戸中村座『大商蛭小島（おおあきないひるがこじま）』の中で伊東祐親の息女辰

姫が恋人の源頼朝を北条政子にゆずり、髪を梳きながら嫉妬の念に狂おしくなる場面で使われた曲でした。踊り山車のおかげで色々なものに繋がっていきます。

昨年十一月鎌倉旅行をしました。前年二月の『石崎かっぱ会』鎌倉旅行で訪れなかった鎌倉五山を歩いて巡る旅でした。建長寺、円覚寺、浄智寺と廻ったところでお昼に飲んだビールが効いて来てリタイヤ。リベンジを誓いました。今年も鎌倉ブームで観光客が殺到しているとの事。ブームもコロナもほとぼりが冷めた頃再訪したいと思います。勿論江の島参詣も。

五日、源頼朝は北条時政、足立遠元ら御家人を引き連れて参詣したことで『江の島詣』が盛んに行われることになりました。また後宇多天皇が蒙古軍を撃ち退けた御礼として江島大明神の勅額を奉納したことにより、戦いの神として信仰が広がり、東国武士たちが参詣するようになりました。江戸時代には太平の世となり、戦いの神から芸能、音楽、知恵の神として、また福德財宝の神として信仰されてゆきました。慶長五年（一六〇〇年）には、徳川家康も参詣、歴代の將軍たちも病気の治癒、安産、旅行の安全などを祈願したそうです。明治となり廃仏毀釈で江島神社となりましたが今なお海・

上山がもっと元気に
なりますように。

私たちは、そんな願いも込めて
山形新聞を毎日お届けしております。

～新聞をもっと身近に！～

山形市旅籠町2-5-12
山形メディアタワー6F
☎023-635-6111

上山営業所
上山市弁天2丁目
☎023-672-0259

上山南営業所
上山市石崎1丁目
☎023-673-3541

美咲花咲き
パークグ
かみのやま温泉駅東口
とても便利です!!

キッチンカー などの
出店 (短期・定期) も、
随時ご相談承ります。
☎673-1895 [鈴木]

こんな困りごと
ありませんか？



宝石・メガネ・時計

タニエ

上山市石崎2丁目1番33号
☎023-672-0364
携帯:080-3330-6973



相州江之島弁財天開帳参詣群衆の図―歌川広重

わが町再見『本丸破却』(1) 土岐侯の転封「早飛脚」来たる

鎌上 宏
(水岸山観音寺住職)

土岐頼殷侯は大坂城代就任により上山を離れることになりました。その間のこと、城取り壊しのことを古文書は詳細に記録しています。まず江戸初期の上山を改めて整理します。

お城城郭の整備完成とされる「三島神社」勧請は万治三(一六五九)年でした。能見松平重忠侯、蒲生忠知侯、土岐二代(頼行侯、頼殷侯)の初期三家によって徐々に城と町が整えられて

戦国の混乱から平穏な上山藩の礎が定まりました。この間、羽州街道が湯町経由から新丁坂下経由となり、万治元(一六五八)年西光寺跡地に松山御殿を造り、寛文八(一六六八)年山玉山高台から清光院を軽井沢に、延宝五

(一六七七)年には観音寺を舞鶴の丘高台から下げました。「城内不眺望の施策」とされます。こうした城下町の骨格、加えて今まで検証してきたように前川の不自然な分断の痕跡も絵図に画かれながら温泉・城下・宿場町の街並みが定まり、これらによって現在の中心市街地鶴脛町、十日町、二日町、栄町、八日町の街並みの骨格が整備されたことを意味します。

ところが、隠居し宗是と号していた土岐頼行侯が、中湯ができた同じ年の貞享元(一六八四)年に江戸で死去、かつて指南を受け帰依した沢庵禅師のお墓がある春雨寺(かつての東海寺)に葬られ、それから数年後、突如頼殷

侯は大坂城代となり、その後上山城破却が伝えられます。その折の領民の様子が詳細に書きとどめられています。

頼殷侯の大坂城代就任とその後のお城破却は、土岐家に何らかの失政があったのでしょうか。なぜ上山城本丸は破却されたのでしょうか。市民にとっての一番の関心事です。城はぎ(破却)の理由について「市史」や各郷土史、資料集は記していません。

お城の破却は幕府のお答めではないかとの疑がわれる要素は、幕府に提出の城郭図『正保絵図』の信憑性(本丸槽の階層)の問題、武家諸法度に抵触する松山御殿(城支城)の築造のことがあります。それらもあつてか幕府巡見

使が城内にまで入って見定めています。

天和元(一六八一)年「五月十四日当町お休みの折り御上使の御内意にて城内へ入り見物して廻る。次に家老寺田清兵衛方へ御使いなどこれあり候」とあります(同『見聞日記』)。城内に入って何を見、家老宅に向いて何を質問したのか、これ以上のことは記載されていません。巡見使の査察はお城の破却から遡ること十年前のことになります。いろいろ想像が膨らみ

ます。

さて、土岐頼殷侯の大坂城代就任の件で早飛脚が到来した様子を『三家見聞日記』は詳細に記録しています。「元禄四(一六九一)正月十五日に早飛脚が来て十一日に土岐頼隆侯ご登城仰せつけられ、大坂城代に申し付けられました。六十年來当家三代続いた末の立身出世のことですが、城代就任後にどこへお所替えあるのだろうと町民、百姓大いにうるたい騒いだ」と

書き記し、「庄屋たちが顔突き合わせ大坂城代になるのは立身の幸せだが、ご領地は只今までのとおり土岐家のご支配になりあそばされるならば諸町人百姓一同ありがたく存じます旨を、町庄屋より五人を選んで(一週間後の)正月二十三日に上山を出立させて江戸の番御老中までお願いに上る」と記録しています。

このシリーズで土岐頼殷侯の転封とお城破却のを見ていきます。



蟹仙洞

代神道

開館 9:00~16:30
休館日：毎週火曜日

上市市矢来4丁目 023-672-0155

斎藤茂吉記念館 令和4年度 特別展

収蔵資料展

斎藤茂吉、新たな
魅力の発見

会期：8/30(火)まで

休館日：毎週水曜

斎藤茂吉記念館 北町字弁天 672-7227

「“時を重ねて”方之(米寿)の写真展」

■会期 8月21日(日)~28日(日)

午前9時~午後5時15分

(最終入館午後4時45分)

※8月25日(木)休館

上市市在住のアマチュア写真家・笹原方之氏が撮影した写真を展示します。

■料金 入館料

お問合せ・お申し込み

上山城

上市市元城内 023-673-3660

連載・竹のようになやかに (6)

大武 芳子
(上山市出身)

しげおの子どもたちはもう小学生になっていった。でも、学校で教えられる事は日本に都合のよいことばかりであった。教科書だって同じだ。都合が悪いことが書いてあるところは、全部すみで消されてしまった。

日本は島国だから国土が少なく、その中にある資源だつて限りがある。まして戦争などしたら資源がなくなってしまう。

昭和十九年、日本はその状態であった。とくに金属が不足していた。戦闘機・軍艦その他の武器につかうからだ。そこで、日本中から金属製品が集められた。芳子の小学校にも兵



挿画：村上百花

隊が来て、みんなのべんとう箱を持って行ってしまった。

私にとって七十五年も前のことだ。でも、一生忘れられない。グラウンドの真ん中に昨日までつかっていたアルマイトの弁当が集められ、棒などで叩かれてグチャグチャにされて、そして俵につめこまれる。…息をつめて見ていた。母は現場を見ていないが、家に帰って泣きながら訴えた子どもくやしさを受けとめて、黙って、私を抱きしめてくれた。孫(作者)にもたんたんと言っている。

お寺などでは、釣鐘をとられてしまった。とにかく金属はみな集められたのだ。

しかし、昭和二十年、広島と長崎に原爆が落とされ、太平洋戦争の幕は閉じた。

それと、同時にさだ(しげおの母)の命も閉じられたのである。あまり、しげおとくらせなかつたが、それでもしげおやその家族、特に男みたいでわるさばかりしていた芳子もいつも温かく見守っていてくれた大事な母だった。

二 壮年期

子ども心にも何かあったと思った。芳子は六年生になっていた。担任の先生は年輩の方でその年で定年の女の先生だった。

「皆さん、六年生ですから、一、二年生をたのみます。この一列のみなさんは一年一組、二組、三組、次のみなさんは四組、五組、六組。そしてこの列は二年一組……」

素早かった。そして私たち六年生はすぐに一年生の教室に走った。ストーブに火が入っているので、気をつけることの注意も受けていた。

私は忘れない。この時の袴をはいた昔風の先生が、ときばきと生徒たちを動かし手配なされていたことを。

三十七歳の校長代行を黙々と支えてくださった女の先生。芳子の担任佐藤きみ先生であった。

校長先生は凍死なされたのでした。

夜遅くまで、学校ですることもしばしばあった。こんな具合だから忘れ物をしたとしても自分で取りに家に戻ることなどなかつた。芳子らに持つてこさせたのだ。ちよつと子どもらに可哀想な気もするが、芳子らはちよつともいやだと思わなかつた。なぜなら、学校の芋掘りをやらせてもらえるからだ。それが楽しくて、いつも喜んで忘れ物を持っていった。

昭和二十二年、帝銀事件があった。この年しげおは、上山小学校で校長代理になった。この学校の元気の校長先生が急死してしまったからだ。しげおはまだ三十七歳であった。

突然、授業中に放送が入った。

「先生方、授業中ではありますが、教員室にお集まり下さい。至急。お願いします。」



「写経会」：毎月第4土曜日9時から
「ご詠歌会」：毎月第1水曜日1時30分から

最上三十三観音第十番
上山三十三観音第一番

水岸山麓眼院 **観音寺**
山形県上市十日町9-29 電話023-672-1421

**吉井内科胃腸科
クリニック**



診療時間【木曜日休診】
月・火・水・金・土
A.M. 8:30 - 12:00
P.M. 2:00 - 6:00

院長 **吉井 英一**
023-673-7515
上市市金生東一丁目10-15

**普段着家族写真
キャンペーン!**
8,200円(税込)

6切写真+6切額のセットです
普段の服装で来てください
おそろいの服も格好いいよ!

高橋写真館
SINCE 1888 TAKAHASHI PHOTO STUDIO
TEL 023-672-0541 [完全予約制]
営業時間 9:00~18:00 定休日 火曜日
<http://takahashi-photo.net/>
上市市十日町8-5

連載随筆⑩ もつたいたい

橘 千枝
(エッセイスト)

「持続可能な社会」という言葉が世の中を席卷している。私はここ数年間、ずっと「お片づけ」をしている。断捨離や終活という言葉がない時代に生きた両親が残した、一生分の大量の「もの」と格闘しているからだ。とりあえずは施設に入った母が戻って来た時に快適に過ごせるように、もう一つは急な葬式になっても対応できるようにするためである。親の死を待っているように不謹慎に聞こえるかもしれないが、ゴミ屋敷一歩手前の状態だったので数日で片づけられるものではなかったからである。

高度経済成長と共に人生を歩んできた世代は、ものを手に入れることが豊かさとして直結していたから、ある意味わかりやすい時代だったのではないだろうか。次々と目の前に提示される



豊かな暮らしを追い求める人生は楽しかっただろう。一つ一つを手に取りながら片づける作業は、両親の人生と改めて向き合う時間でもある。

親の世代は「まだ使う時が来るかも」と、壊れたものすら取っておいたから溜まる一方だった。その場合の「もつたいたい」は、ものを大事にすることは違う、単なる執着心だ。まだ使える状態でも、もっと便利なものが出て欲しくなったら、齢を重ねて似合わなくなったら、これまでを感謝しつつ、ものに別れを告げることが必要なのだ。そのときににおいて使ってもらえる場を探せば容易に見つかったはずだ。

買った人間が「買う」という行動によって生活や心が満たされた段階で、ものは十分に役目を果たしたと捉えれば、捨てることに問題はないと頭では理解しているのだが、私自身もつたいたいと思う世代の生き残りなので、なかなか処分できない。捨てる方がずっと簡単なのだが、もちろん再利用でき

そうな良品を選んだ上で、誰か使ってくれる人はいないかと探し回り、貰ってくれるという人が現れようものなら小躍りして進呈する。

以前は学校や幼稚園のバザーや公民館のお下がりボックスなどがあって、活動資金になったり人の役に立つと思えば達成感があった。買取り専門店に持って行くと二束三文にもならない金額を提示される。捨てるにもお金がかかる時代だからマシと思うしかないが、もつたいたいというのは「金」が欲しいわけではないのだ(欲しいけど)。偉そうに語れば地球環境の話まで行く


からね。それに買取り専門店では、自分の目の前から消えて自己満足しているだけで、結局は売れ残れば廃棄されるのかもしれない。

せつせと片づけ作業をしていると物欲が失せ、必要最低限のものや日々使って消えるものしか買わなくなる。我が家の家計には良いのだが、長い間ものを売り買いすることで成り立っていた社会は、いきなり持続可能な社会なんて言われても対応できないだろう。どんどん作って買ってもらわないと困る人がたくさん出て来る。でも店に大量に並ぶ商品は、まもなく全部ゴミに

なるんだよね。その社会構造から考えなくてはいけないとなると壮大な話になってしまう。新しい資本主義なんて、まだ誰も見えていない。ゴミにならないように分別するだけでも、途方もない時間と労力と金がかかる。ユニクロのような不用品回収ボックスを、あらゆる店に設置できないものだろうか。


「もつたいたい」という想いを叶えてくれるシステムを作って、持続可能な社会の仕組みを考えついたら、人はやっとなんと捨てるといふ罪悪感から逃れられるのかもしれない。

夏をお洒落に愉しもう。



ソフィア
SOPHIA
tel&fax. 023-673-0517
上山市南町2-7

泡エステで10歳、若返りませんか!



ムース♥デコ

♡ニキビ・吹き出物 ♡美白・リフトアップ
♡シミ・小じわ ♡毛穴の黒ずみ
♡アトピーなど ♡手の荒れ

特許取得
原点に戻った新発想
他店にはないメニュー!

アライ美容院
ご予約:673-3002

手打そば だから亭



上山市金生東二丁目
023・673・3103

◆連載◆ふるさとへの便り 第六十三回

武田 幹雄
(上山出身・千葉市在住)

セルゲイ・ブブカ。鳥人の異名で知られた棒高跳び伝説の選手。その消息を久々に知ったのは六月。東京新聞夕刊の人気コラム「スポーツひととき」だった。筆者、満園文博さんから僕の携帯のメッセージヤーに隔週、水曜日に送られてくる。

一九九一年、世界陸上選手権(東京)金メダルを獲得したブブカは同年、ソ連の崩壊、ウクライナの独立によってソ連の英雄から、「ウクライナの英雄」になった。鳥のように美しくバーを越え、跳ぶたびに世界記録を更新した。その数三十五回。シドニー五輪の二〇〇〇年に引退したが、六十四の屋外世界記録は二〇二〇年まで破られなかった。そのブブカも五十八歳。現在はウクライナ五輪委員会会長にして国際オリンピック委員会

(IOC)の理事でもある。満園さんのコラムを足掛かりに、書いている。

ロシアの侵攻が止まらない。政治のことはともかく、スポーツ界が気になっていた。ウクライナへの侵攻が始まった翌日、すぐ抗議の声を上げたバスケットNB Aの二選手。サクラメント・キングスのアレックス・レン、そしてトロント・ラプターズのスピ・ミハイリユク。サッカーでは二〇〇四年のパロンドール、A Cミランで活躍した英雄・アンドリー・シエフチェンコがロシアの暴挙を国際社会に訴えた。さらに政界で活躍しているボクシングの元ヘビー級王者、クリチコ兄弟。首都キーウ市長のビタリは「私たちは母国の為に死ぬ覚悟はできてい」と悲壮な覚悟を見せた。民主改革党党首のウラジミールは「勝者も敗者もな

い無意味な戦争」と非難。ウクライナでは恐れていた事態が起きていた。

スイス・ローザンヌ。五月二十日。国際オリンピック委員会(IOC)総会。ブブカはスピーチした。「ロシアの侵攻が我々の国と心を破壊している」と。そして五十一選手が死亡したという悲しい事実を報告した。IOCはロシア、ベラルーシ両国の選手、役員を国際大会から除外するよう各競技の国際連盟に通達したが、亡くなった大切な選手は還らない。人間の尊厳を踏みにじる行為だ。ブブカは世界にサポートを呼びかけた。だが生まれ故郷ルガンスク州はロシアに制圧されてしまった。動物愛護が微笑ましく取り上げられる一方で、世界のどこかではいつも人間同士の争いが繰り返されている。人類はいつの時代も戦争

と疫病に振り回されてきた。「ハスは平和の象徴なり」とは古代ハ

記念70周年
大賀ハスまつり
千葉市花
大賀ハス開花70周年
YohaS
千葉市花
大賀ハスまつり
千葉市花
大賀ハス開花70周年
千葉市花
大賀ハスまつり
千葉市花
大賀ハス開花70周年

スを発見した大賀一郎博士。千葉・検見川、東大総合運動場の落合遺跡で発見さ

れ、発芽、開花してから、今年で七十年。道路一本隔てた、旧東大緑地植物実験所では「ハス祭り」が開催されていた。友人の鈴木さんはじめ「大賀ハスのふるさと会」の面々が丹精込めて手入れをしたおかげで、百以上ある花蓮栽培圃場にハスの花が見事に咲いた。



の葉と長い茎を象の鼻に見立てた「象鼻杯」を体験した。葉の中心に小さな穴を数か所開け、葉に注いだお茶を茎の方から吸い込む。肺活量のテストみたいなのだが、注いだ爽健美茶はハスの香りもして上品でうまい。コロナの感染状況は第七波だそう。まだまだ油断はできないが、古代ハスを楽しみ、虫取りに興ずる子供たちの笑顔を見て、ニッポンの平和をしみじみ味わった。

いも煮
2~3人前
(6コ入り)
¥6,600 (税込)
地元「上山」のお土産に!!
丸松物産株式会社
山形工場 上市市新北浦3番地
TEL.023-673-5511
http://www.marumatsu-mb.co.jp

手づくり洋食を
ご家族連れどうぞ
レストラン
駅東口より徒歩5分
イビサ Ibis
023 673-3034
営業時間 11:30~21:00 定休 日・祝
(日・祝) 11:30~21:00 (祝) 除く

ご商談・ご宴会に
二階宴会場をご利用下さい
割り子そば
石臼挽きそば
みつひろ
上山市新湯6-34
TEL.672-3815

ノスタルジックな函館旅行(上)

岩瀬 義一
(上山出身/苦小牧在住)

苦小牧市内の退職教職員が加入している互助会旅行は、気楽に交流する楽しい函館旅行だった。二〇〇六年の九月のことである。

私が苦小牧市内の中学校に勤務していたので、昭和三十年代の修学旅行は青函連絡船を利用しての松島や十和田湖方面だった。

この度の互助会旅行は苦小牧の港を出て函館で下船、湯の川温泉で一泊、日中に市内見学、夜に箱館山から夜景を見学した。

かつて見た百万ドルの夜景が今でも脳裏に定着している。市内見学では「五角形の堀」の五稜郭を見回して、生徒と私は感動したことを憶えている。私にはそのような忘れられない思い出があったので希望した。

車窓に目をやると、小さな漆の灌木が色づき始めていた。すすきの群落があちらこちらに点在していた。退屈することなくバスの中の雰囲気を楽しんでいると、互助会の菊池乙之会長が司会となり、和やかな雰囲気づくりに頑張っていた。きちんとした指示、適当なジョーク、喋りすぎないなど、立派な添乗員になっていた。菊池氏のお話を紹介すると……。

「過日、私はある講演を聞いて感心したことがあります。若さを保ち、長生きする為には『恋をすること』だそうです。今回の旅行には十一組の夫婦が参加、全体で男性二十六人、女性二十人の四十六人の参加です。この二号車のバスには二十三人が乗っています。座席に余裕があるので、お互いに

話したいこと等ありましたら、自由に話し合ってください。昔の恋を語り合うまで深まれば最高でしょう……。」

こう話され、皆を笑わせた。菊池氏が話している間、ほとんど全員が静粛に、しかも真剣に聞いていたので面白かった。さっそく、方々で質問合戦が始まった。ある八十歳代の女性が「旧制の高校生がわざと汚い、切れたズボンをはいていた。帽子にグリスを塗って被っていた。近所にそのような方がいたので思い出しました。十数年前の高校生の一部にダブダブのズボンをお尻の割れ目が見えるまで下げてはいていた。わざとそのようなしていたと思われる。その時の心理状況はどうだったのか、教えて下さい。」との質問だった。そこで菊池氏が「もう約六十年も前なので、はっ

きりしませんね。たぶん。自分をアピールするための「自己表現」だったと思う。その当時は現在と違い中学校から高校に入るのが難関で、一部の生徒は有名大学に必ず入ってやる！との誇りと決意を持っていたのは確かだ。現在の高校生とは意識が全然違いますね！」との応答であった。その後、音楽の先生だった数人で、童謡の合唱を始めた。

バスの中で高速道路の旅を楽しんでいると、いつの間にか有珠山の休憩所に到着した。快晴だったので有珠山、昭和新山と伊達市街を見渡しながら休

憩し、それが気分転換となった。有珠山の休憩所のトイレは、女性たちの話によると「シャワー(ウォッシュレット)トイレで、しかもきれいだっただよ間で大喜びの様子であった。

バスは予定通り十二時に大沼公園に到着。各自が持って来た昼食を食べる事になり、店内でソバなどを注文する方々もいた。外にも椅子が置いてありましたが、日射しが強く暑かったので、二人の店員がにこやかに「中でゆっくり食べて下さい」と温かく歓迎してくれた。

大沼公園は気候がよく、平和な風光明媚な所で、芥川賞作家の新井満氏は新潟出身でしたが、ここ大沼公園で生活して、「千の風になって」という作者不詳の英語詩を翻訳し曲をつけて自ら歌った。それがテノール歌手の秋川雅史氏がカバーしたことで日本レコード大賞を受賞した。その大沼公園に「千の風になって」の歌詞を刻んだ石碑がある。

約三十分かからないで、五稜郭に到着。私たちはバスから降りて数分タワーまで歩いた。九月の残暑は厳しく、しかもタワーは観光客で賑わっていた。

◆おかげさまで売れています！




ふんばふんシリーズ
猫の手マドレーヌ
「わんわんドーナツ」
「しっぽフィナンシェ」

十三屋本店
上山城登り口 西六七一〇一六九



まちcafe2011

どんどん焼き
チーズ入りどんどん焼き
男爵ブレンド
ドリンク各種



営業時間 11:00~
場所 荘内銀行上山支店さん向かい
駐車場は市営二日町駐車場をご利用下さい
NPO法人 上山まちづくり塾

回想記 「忠川湖での恐怖体験」

桜井和敏
(山形市在住・上市市出身)

毎年夏場で発生する水難事故。いくら注意を喚起しても悲しい溺死事故は絶えない。ここ数年間の全国統計によると海や河川等での水難事故による溺死者数は年間80人前後らしい。

私は海と河川等で死に目に遭ったことが2回ある。海水浴中に離岸流に飲まれ九死に一生を得た苦い出来事、そして忘れられないのが忠川池(通称忠川湖)での恐怖体験だ。現在は前川ダムと称し県内2番目の治水ダムとして活用され昭和57年に完成した人造湖である。

子供の頃は前川や東河原でよく泳いだものだが、中学生以上なら忠川湖で泳げないと一人前ではないとよく耳にした。当然、遊泳禁止の場所である。二十歳になったある夏の日の事、

張った。しかしその不安が次第に高まり、疲れを覚えたのか脚が思うように動かず立ち泳ぎになってしまった。この体勢は危険だと分かっても両脚が機能しない。腕はよく動くがクロールが出来ず立ち平泳ぎの格好で泳ぐのだが頭が水面すれすれになって、このままだと沈んでしまう状態となった。呼吸が困難なので空を仰ぐしかなく、対岸を見ることもできない。心臓がむやみに速くなり恐怖のどん底であった。ここで『助けてくれー!』と叫びたいところだが、そんなことを言ったら末代の恥となり意地でも弱音だけ

友人たちと弟と5人で出かけた。当時は忠川神社(祠)辺りから50m位離れた岸に続く小さな島があり、そこを往復するのが初歩のコースで、更にその島から北方向約200mまでの岸にたどり着けば一人前との事であった。この湖はすり鉢状で深く深くなり、足が届かなくなる。中心部の深さは50m以上らしい。チャレンジ精神が旺盛だった私はそれに挑戦することになった。

ボートも浮き輪も無い無防備な冒険である。初めての遊泳なのでまずその50mのコースを休みなしで3往復は軽々とクリアできた。自信満々でいよいよ次の挑戦に試みた。其泳者がなく私一人である。タイムも気にしないのでゆっくり泳ぎ、向こう岸までたどり着けばよい。まず平泳ぎで島を出発し

は吐きたくない。もう溺れかかっている。そこで声を振り絞ってオーイ、オーイと数回叫んだ。対岸には仲間たちがいて異変に気付いたのか、弟が先頭になって近づいて来るのが分かった。程よく近づいてきてから弟は笑顔で「何したの:??」と問いかけてきた。私がパニックになっているとは思っていないらしい。ここで奇跡が起こった。幸運にも今までの恐怖がとたんに消えてしまい、不思議なことに体力が復活したのである。従って誰の力も借りずに無事目的の対岸まで泳ぎ切ったのである。そ

た。100m位泳いだと思い、後ろを振り返った。しかし、出発点から大して離れていないのに気付いた。対岸まではまだまだ遠い。そしてクロールに切り替えてピッチを上げた。そろそろ中間点だろうと思ひ、立ち泳ぎで前後を確認した。島から対岸までは同じ距離に見えた。まだ疲れも出てないのでしばらく泳ぎ続けた。

ここから恐怖の出来事が起こり始めた。先ほどよりもっとスピードを上げたので対岸は間もなくと思った。でも、前後を確認してもまだ中間点にいるように見えた。何度確認しても対岸が一向に近くに見えない。ちょっと不安になり焦りが生じた。引き返すべきか一気に泳ぎ切るか迷ったが、どうにかなるだろうと鼓舞しながら頑

の奇跡とはマラソン選手がよく経験する一種のランナーズハイだったことを後で知った。

若気の至りで苦い体験をしたが、ただ運が良かっただけの話である。水は恐ろしい。決して侮るものではない。声を大にして伝えてゆきたい。

※「ランナーズハイ」とはマラソンなどのような長時間の運動に疲れ果てた状態から、急に疲労感が無くなり軽快に走れるようになること。医学的には脳内に内在性カテコラミンという物質が分泌され、その受容体により爽快感が得られること。

山形県知事許可「高度管理医療機器等販売業許可証」取得店
最適な補聴器。プラビシモライト。



デジタル補聴器
耳掛型
“無料試聴貸出”中!

耳あな型片耳価格 138,000円
ボリュームコントロール付 148,000円(片耳・非課税)
248,000円(両耳・非課税)

計測装置
補聴器
J. parlo 佐藤

〒999-3143 上市市二日町9-1(矢来橋ギワ)
TEL.023-672-0207

いなげ花店



上市市矢来一丁目3-18
(かみのやま温泉駅前)

駅前本店 TEL.672-0157
FAX.672-6760
ヤマザワ店 TEL.673-1343

くだものうつわ

各種ご贈答にも最適



上市市金瓶水上6-2
Phone: 023-672-5861

先日、自宅で飼っていた猫のサラミが死んだ。『死んだ』というとなんとも残酷に聞こえてしまいが、『死亡』や『逝去』などの言葉は主に人間に対して使われるらしく、このような表現となってしまう。

サラミは私が看護師一年目の頃、当時交際していた女性が知り合いから譲り受けた猫であった。

私は幼い頃から常に猫がそばにいるような環境で生活してきたが、生まれたての子猫に実際に手を触れるのは初めてのことで、それはそれはめっちゃくちゃに可愛いがあった。それから更に一年ほど経過し、紆余曲折ありながらも前述した女性が私の実家に同居する運びとなり、晴

れて我が家の飼い猫となったのである。

サラミは小さい頃こそ外に出るのを怖がったり、屋根に登って降りられなくなったり、他に同居している猫に餌を横取りされたりと大人しい性格であったが、成長するにつれて太々しさが増していき、体格も大きくなり、朝玄関を開けるやいなや先住猫を引き連れて外へ飛び出し、寝間着姿の私が二匹の搜索に半日を費やす捕り物劇を繰り広げたこともあった。

普段は布団に入ってくるようなことはなかったが、私が体調を崩して寝込んだりした時だけ、真意の程は分からないが隣に寄り添ってく

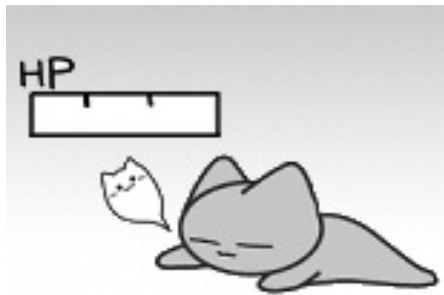
れる優しい猫であった。

皮膚に潰瘍ができ、獣医から余命数ヶ月と診断されたのは二年ほど前のことであろうか。そこから長いこと元気な姿を見せてくれて、最後まで夕食のおかずを虎視眈々と狙う食いしん坊な猫であった。

その日は平日であったことから、火葬は私一人で業者へ連れて行つた。遺骨を受け取れるとのことで少々迷ったが持ち帰りを希望し、こどもたちと一緒に自宅へ埋葬することにした。『死』という事象にはた

たり、こつそりちくわをお供えしたりと、各々のやり方で感情を消化しようとしているようであった。

看護師という仕事柄、数え切れないほどに人間の最期の瞬間に立ち会ってきた。患者本人はもちろんのこと、死亡の診断を自分の耳で聞いた家族の反応も様々で、百六歳を超える大往生であっても一家総出でその瞬間に立ち会い嗚咽を漏らす家族もいれば、様々な理由から立ち



会うことを拒否する家族もいた。

しかしながら、何を考え、そこから何をしたのかは、やはりそれぞれの個人的な問題であると考えさせられたのであった。

冒頭に書いたように動物と人間の死では言葉も、仏教の教義的にも意味が異なるが、そんなことよりもサラミが我が家の猫で少しでも幸せであってくれたことを願う。

あなたの『本』づくりを
お手伝い致します。

エッセイ集・紀行文集・詩集・歌集
研究書・記念誌・写真集・画集など
なんなりとご相談下さい。

【有】スタジオ・ワン
〒999-3145
上山市河崎2-4-23
電話 023-672-8581
FAX.023-672-8582

ワイヤーカット加工による金型部品加工
金型・治工具設計製作

有限会社
山上企画
〒999-3122 上山市仙石1263番地5号
TEL.(023) 673-1114 FAX.(023) 673-1115
有限会社
大崎金型

〒981-3604 宮城県黒川郡大衡村駒場字砂右衛門橋 3-162
TEL.(022) 345-5378 FAX.(022) 345-5378

「徳川家光御代忠国公丹波福知山行」慶安元年（一六四八）八月

（郷土史愛好家）

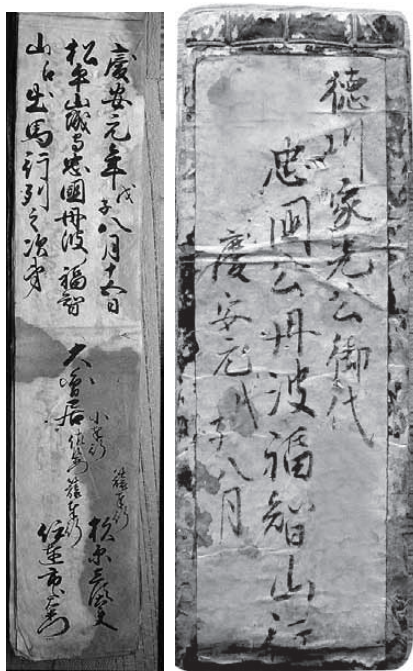
上村 昶

はじめに事件のあらまし

丹波国福知山（現・京都府福知山市）は、藩が成立する前の戦国時代、明智光秀の治世の下で地子銭（じしせん）地代）免除や城下町建設、近世的な福知山城の築城などが行なわれていた。徳川の

治世となり、初代藩主となった有馬豊氏は、福知山城や城下町の整備を行ない、検地を行なって藩政を確立。その後入部した岡部氏には短期間の在任であったため見るべき治績はないようである。岡部氏の後入封した稲葉紀通（のりみち）は暗愚な人物といわれ、家中や領民

に対しても悪政を敷くという暴君であったとされてい。慶安元年（一六四八）には丹後宮津藩主・京極高広との間に諍いを起こし、それが原因で紀通が謀反を企んでいるという風聞が流れた。わ



この時の改易理由は紀通の「発狂」であったが、後にその謀反の疑いは事実無根であったことがわかってい。ところで、郷土史に関心をお持ちの方は、この福知山藩改易の理由となっている稲葉紀通の「発狂」ということばを目にするとき、ある事に思い当たるのではないだろうか。急がずに稿を続けよう。この文章の中に出てくる「近隣の藩に出兵を命じ」

の近隣の藩とは、当時丹波笹山に在封していた忠国を藩主とする藤井松平氏であった。ご存知のように藤井松平氏はその後、二系統に分家することになるわけだが、一六九七年（元禄十）の転封により上山に入部した藤井松平氏はそ宗家に当っている。右に掲載した写真は、藤井松平氏に代々仕えて来た旧家中宅に伝わる史料で、出役の際の「行列之次第」である。忠国にその時課せられた任務は、福知山城の接収であった。

亘って統治した地である。肝心の藤井松平宗家は福知山城接収の翌年、二万石加増七万石で播磨国明石へと移り、当主も忠国から五代信之へと替わっている。そして八万石領主として大和郡山へ転封。信之は、さらに一万石加増の上、下総国古河に移り、老中へと昇進を果たす。古河は幕府にとって陸路、海路ともに重要な土地で、代々有力な譜代大名が統治していた。

いるが、触れる紙数はないので、明石在任の信之時代から続く藤井松平宗家と熊沢蕃山との関係については、機会があれば別稿にて起稿してみたい。話は前後してしまいが、藤井松平氏の家譜『藤井御傳記』に、その改易前後の藩内外の状況が詳しく綴られている。それを見ると、その改易寸前に至る理由は、丹波福知山の稲葉紀通と同じように「御狂疾」となっているのである。「御狂疾」は「発狂」と同じ意味と考えて間違いないであろう。いずれにせよ、譜代大名であろうと、一

「斎藤茂吉記念全国大会」 2022・8

五月十五日に開催された大会に出席して、このときの第三十三回斎藤茂吉短歌文学賞受賞者・岡野弘彦氏の受賞講演を拝聴できて大変良かったです。98歳という岡野さんの年齢に驚きましたが、皇居での任務を終えて帰る師の折口信夫と斎藤茂吉の様子のお話は大変印象的でした。現役で活躍

中の茂吉に直接遭った方に直に聞く話はさすがにジーンしました。また、介護施設から高齢をおして上山まで来てくださった行為に、強靱な心身で立派な生き方をされた人柄が窺え、「おまえもシツカリ生きろよ」と、喝を入られた気分。受賞した「岡野弘彦全歌集」にはどんな短歌が収められているのか興味を湧いて大会後茂吉記念館を訪ね、「たたかいに憶ふ」より一首選んで絵に添えました。 竹内敏夫

上山市観光課 〇三(六七)一〇一一
 上山市観光協会 〇三(六七)〇八二九
 かみのやま温泉旅館組合 〇三(六七)一四五六
 上山市立図書館 〇三(六七)〇八五〇

上山城郷土資料館 〇三(六七)三六六〇
 JRかみのやま温泉駅 〇五〇(一〇)一六〇〇
 蔵王坊平観光協議会 〇三(六七)二二一一
 蔵王猿倉観光協議会 〇三(六七)二二一一

山交ハイヤー 〇三(六七)一六六一
 観光タクシー 〇三(六七)一三三三
 上山タクシー 〇三(六七)一三三三
 上山レンタカー 〇三(六七)四一九〇

かみのやま温泉駅東口

蟹仙洞 ●

1F 美容室 シュシュ ●

2F 成蹊学習塾 ●

ゲオ ●

ツルハ ●

抗がん剤治療で
お悩みの
あなたへ

医療用ウィッグの
購入支援及び
助成金が受けられます。

美容室 **Chou Chou** シュシュ

<http://chouchou6736030.blog.fc2.com>
 上山市矢来4-8-1 ☎673-6030

いさなかく、大きな丸

ラベルパワー
SHINWA LABEL

進和ラベル印刷 株式会社

〒999-3104 上山市蔵王の森10番地
TEL (023) 672-7577

東京駅5分、家族経営の温かな料理店

ママとパパ

上山中学校昭和40年度卒業
 上山小学校昭和37年度卒業
 さて、誰でしょう？
 変な頭が特徴です。

中央区日本橋2-2-15 日本橋テイトビル2階
 ☎03-3274-1797 上京の折、ぜひ来店ください。

栗川稻荷神社

上山市松山一―五二鎮座
 事務所 ☎〇三(六七)三三三〇

御祭神 稻倉魂命
 元旦祭 一月一日
 例大祭 四月二十三日
 月例祭 二十三日

由緒沿革
 栗川稻荷神社は備中国庭瀬の城主松平信通公が城守護神として奉祀され、厚く信仰されてきたお社であります。

元禄十年九月出羽国上山に国替を命ぜられ、その後松平家の守護神として城内に社殿を造り固い信仰を捧げたのであります。

大政奉還の後は現在の松山高台に勧請鎮座を致し、年を重ねる毎に県内はもちろん県外よりの多くの参拝者を迎えるようになりました。

月刊『かみのやま』第256号 発行日 2022年8月1日
 編集・制作/有限会社スタジオ・ワン 発行/上山を元気にする会
 〒999-3145 上山市河崎2-4-23 ☎023-672-8581 FAX.023-672-8582
 発行人/阿部檀 編集人/岩井哲 題字/故木村蔵六 編集協力/鎌上宏

丸松物産(株)様より えのき茸・梅肉・かつお削りぶし 国産原料使用

30名様に
梅なめ茸 400g
プレゼント!

丸松物産様のご好意により32名様になりました。

7月号当選者 7月30日頃、Wプレゼントの方はハガキ
 プレゼントのみの方は郵送にて発送いたします。

大沢 美桜様(長清水) 安部まゆみ様(南陽市) 山口 洋子様(藤 吾) 福岡千佳子様(山形市)
 大坂 悠真様(長清水) 井上久美子様(矢 来) 布川 はる様(四ッ谷) 荒木ひまり様(寒河江)
 山口 陽子様(高 野) 白井 泰子様(長清水) 松田真知子様(矢 来) 齋藤 悠様(上楸田)
 佐藤 章子様(北 町) 橋本 和子様(金生東) 土屋由里子様(旭 町) 井上しげ子様(弁 天)
 高橋 君代様(河 崎) 玉宮 武彦様(十日町) 鈴木喜久夫様(牧 野) 渡辺 睦様(金 瓶)
 高野 幹子様(成 沢) 齋藤 順様(河 崎) 佐藤 貴子様(松 山) 川合 直美様(松 山)
 木村みどり様(金生東) 山口 千春様(朝陽台) 須田美知子様(相 生) 村上 良子様(四ッ谷)
 山口トミエ様(金 谷) 須田 昌子様(相 生) 大石 好江様(美咲町) 井上 静江様(南 町)

メンマの名付け親

丸松物産株式会社

山形工場 山形県上山市新北浦3番地 TEL:023-673-5511
 東京本社 東京都世田谷区代田1-47-2 TEL:03-3419-1611
<http://www.marumatsu-mb.co.jp>

こんにやく懐石膳

お客様の接待、ご会合等にもご利用ください。



各種ギフト・お土産品もごさいます

(発送も承っております)

楠下宿



株式
会社

丹野こんにやく
こんにやく番所

フリーダイヤル 0120-08-2351

〒999-3225 山形県上山市榎下1233-2

TEL (023) 674-2351

FAX (023) 674-2515

なつかしい和 (なごみ) の空間

かみのやま温泉葉山 彩花亭

じだいや
時代屋

☎ (023) 672-2451

<http://saikatei-jidaiya.jp>

上山温泉・葉山

名荘

MEIGETUSOU

〒999-3242 上山市葉山5-50

TEL.023-672-0330 (代表)

フリーダイヤル 0120-72-0330

月岡城址の宿

山形県かみのやま温泉



山形県 かみのやま温泉

仙漢園 月岡ホテル

〒999-3141 山形県上山市新湯1-33

TEL.023-672-1212代

かみのやま温泉 葉山



電話 023-672-0295

FAX 023-672-0425

ホームページ <http://www.hashimotoya.com>